令和５年度

１級造園施工管理技術検定

第一次検定

受検の手引

申込受付期間

令和５年５月８日（月）～５月22日（月）［消印有効］

試験日

令和５年９月３日（日）

この手引は、申込書提出後も必要となりますので、大切に保管してください。

国土交通大臣指定試験機関
一般財団法人　全国建設研修センター

はじめに

１級造園施工管理技術検定は、建設業法に基づき、建設工事に従事する施工技術の確保、向上を図ることにより、資質を向上し、建設工事の適正な施工の確保に資するもので、国土交通大臣指定試験機関である一般財団法人全国建設研修センターが実施する国家試験です。

１級造園施工管理技術検定は、令和３年度から第一次検定及び第二次検定によって行われ、第一次検定に合格すれば必要な実務経験年数を経て第二次検定の受検資格が得られます。第一次検定合格者は所要の手続き後「1 級造園施工管理技士補」、第二次検定合格者は所要の手続き後「1 級造園施工管理技士」と称することができます。

本手引は、１級造園施工管理技術検定の第一次検定の申込みをするため、受検資格、必要な諸手続、提出書類、申込書類の作成要領、試験要領等についてまとめたものです。

申込みされる方は、本手引に従って、検定の申込みをして頂くようにお願いします。

目　次

1．１級造園施工管理技士補の資格取得までの流れ…… 4
2．受検資格と提出書類…… 5
3．申込書類の作成方法について（A票・C票・D票の作成）…… 7
4．受検申込受付期間・申込方法等について…… 12
5．受検手数料…… 12
6．受検取消について…… 12
7．住所変更等について…… 12
8．受検票の送付について…… 13
9．受検地変更について…… 13
10．試験日時・試験地・試験の内容について…… 14
11．受検に際しての注意…… 15
12．障がいのある方を対象とした受検に関する手続きについて…… 16
13．試験問題等の公表について…… 16
14．合格発表について…… 16
15．第一次検定合格証明書の交付申請手続きについて…… 17
16．（参考）第二次検定の受検について…… 17
17．よくある質問…… 18
18．（様式イ）住所・氏名・本籍・受検希望地変更（訂正）届について…… 19
19．（様式ロ）受検辞退届（受検申込後の取消手続きについて）…… 20
施工管理技術検定における自然災害等による不可抗力が発生した場合の対応方針について…… 21

1．１級造園施工管理技士補の資格取得までの流れ

〈令和５年度　第一次検定〉

受検申込み
5月8日（月）～ 5月22日（月）

↓

受検票送付
8月14日（月）発送予定

↓

第一次検定
9月3日（日）

↓

合格発表
10月5日（木）

↓

第一次検定合格証明書交付申請
（1級造園施工管理技士補）

↓

第一次検定合格証明書交付
令和5年11月頃以降（国土交通省より発送予定）

※第一次検定合格後、今年度の第二次検定の申込みはできません。

2. 受検資格と提出書類

(1) 受検資格

２級造園施工管理技術検定「実地試験」または「第二次検定」の合格者で、
１級造園施工管理技術検定「第二次検定」の受検資格を満たしていない者

※今年度、第二次検定も受検する方は必ず「第一次検定・第二次検定」の申込用紙で申込みしてください。

(2) 申込みに必要な提出書類

A票、**C票**、**D票** および次の①～④が必要です。

①住民票（コピーは不可）

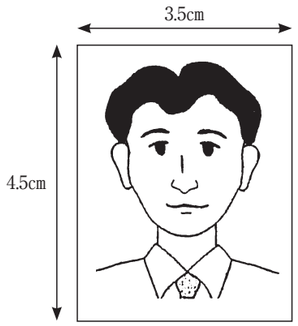
・受検申込者の「氏名」「生年月日」が確認できるものであれば発行年月日は問いません。

・以下の方は住民票の提出は不要です。
※住民票コード（11桁の数字）を**C票**に正確に記入した方。
（住民票コードの書き間違え等でデータの照会ができなかった場合は、住民票を提出していただきます）
※婚姻等の改姓により他の添付書類の旧姓との照合のため戸籍抄本を添付する方。

・外国籍の方は、国籍の記載のある住民票を提出してください。
（住民票コードでは国籍の確認ができません）

②証明用写真（パスポート用）（**C票**に貼付）

試験当日、申込時に提出した写真で本人確認を行いますので、本人確認しやすい鮮明な写真を提出してください。提出された証明用写真を審査した結果、規格に合わないと判断した場合、再度撮りなおして再提出して頂きます。なお、申込時に提出した写真は、検定合格証明書に印刷されます。



提出写真の規格

・パスポート用（縦4.5㎝×横3.5㎝）
・６ヵ月以内に撮影したもの（カラーでも白黒でも可）
・正面、無帽、無背景
・鮮明であること（焦点が合っていること）
・明るさやコントラストが適切であり、影のないもの
・前髪などにより、目元や輪郭が隠れていないこと
・眼鏡のレンズに光が反射していないこと
・サングラスやマスク等を着用していないもの

※**C票**の写真貼付欄のシールをはがして貼ってください。
（写真の裏面に級別、氏名、受検希望地を必ず記入してください）

③振替払込受付証明書（お客さま用）（**D票**に貼付）

・受検手数料は、同封の振替払込用紙で必ず個人別に郵便局の窓口で14,400円を払込み、振替払込受付証明書（お客さま用）の原本を**D票**の貼付欄に全面のりづけしてください。
※郵便局の「日附印」が無いものおよびコピーは受付できません。

・振替払込請求書兼受領証は、領収書に代わるものですので受検申込者本人が保管してください。

・ゆうちょ銀行（郵便局）のATMを利用して払込む場合は、ご利用明細票しか出ませんので、控えとして必ずコピーをとり、ご利用明細票の原本を**D票**に貼付してください。

・ネットバンキングや電信振替（口座振替）での払込みは受け付けておりません。

・ミシン目で繋がった**C票**とは同じ番号で管理しますので、申込書を２部以上購入された方は、払込用紙と**C票**を入れ違えて払込みされませんようご注意ください。

④２級造園施工管理技術検定第二次検定（令和２年度までは実地試験）に合格したことを証する書類（写）

※書類が旧姓の方は、戸籍抄本（または旧姓が併記された住民票）を添付してください。

(3) 受検申込みに際しての注意

・第二次検定を受検するためには所定の実務経験が必要です。
（第二次検定の受検資格については当センターホームページを参照してください）
・今年度「第一次検定のみ」に合格しても、今年度の「第二次検定のみ」の受検はできません。
・「第一次検定のみ」申込後は、いかなる理由があっても「第一次検定・第二次検定」または「第二次検定のみ」への申込みの変更はできません。

3. 申込書類の作成方法について（A票・C票・D票の作成）

(1) A票、C票、D票作成の際の基本的な注意事項

① 必ず受検申込者自身が記入してください。
② 黒のペンまたはボールペン（鉛筆及び消せる筆記用具は不可）で記入してください。
③ 年齢は令和５年５月31日現在で記入してください。
④ 提出後の加筆訂正はできません。

(2) A票の作成方法

（記入例）

A票 R5 第一次検定

A－1

1級造園施工管理技術検定受検申請書

１級の技術検定を受けたいので、関係書類を添付して申請します。

国土交通大臣指定試験機関
一般財団法人 全国建設研修センター理事長 殿

（作成日） 令和 5 年 5 月 8 日

フリガナ	コダイラ　タロウ
氏　名	小平　太郎

受　検　種　目	造園施工管理
第一次検定 受検希望地	東京

A－2 履　歴　票

受検希望地	東京	受検番号	※記入しないでください			
フリガナ	コダイラ　タロウ	生年月日（年齢）	昭和 (平成) 11年 6月 10日生（満 23年 11ヵ月）	本籍	東京 (都)・道 府・県	
氏　名	小平 太郎					
フリガナ	トウキョウト マチダ シ アイオイ 2 － △ － × ○ ○ ハイツ ××ゴウシツ					
現住所	（〒△△△－00×△） 東京都 町田市 相生 2－△－× ○○ハイツ ××号室 TEL（自宅又は携帯） 042－×××－××××					
勤務先	（部・課まで記入のこと） □□造園㈱ 造園工事課					
勤務先所在地	（〒△△△－00×△） 東京都 立川市 △△ 3－△ TEL. 042－△×△－△△△△					
最終学歴及びその一つ前の学歴	学校・学部名	学科名	在学期間（修業年限）	卒業又は修了の別		
	東京都立 ○△造園高等学校	造園科	H27年4月～H30年3月（3年0ヵ月）	(卒業) 修了		
			年 月～ 年 月（ 年 ヵ月）	卒業 修了		
受検資格に直接関係のある試験・検定・免許	名称	試験もしくは検定に合格した年月日または免許を受けた年月日	備考			
	2級造園施工管理技士	R5年 3月 1日	検定合格番号 L2022×××××　①			

A－1 および A－2 作成時の注意事項

・氏名・生年月日・本籍は、住民票に記載されているとおりに記入してください。

・現住所は郵便番号、アパート名、団地名、棟番号、室番号、同居先名まで正確に記入してください。
（住民票と一致しない住所でも構いません）

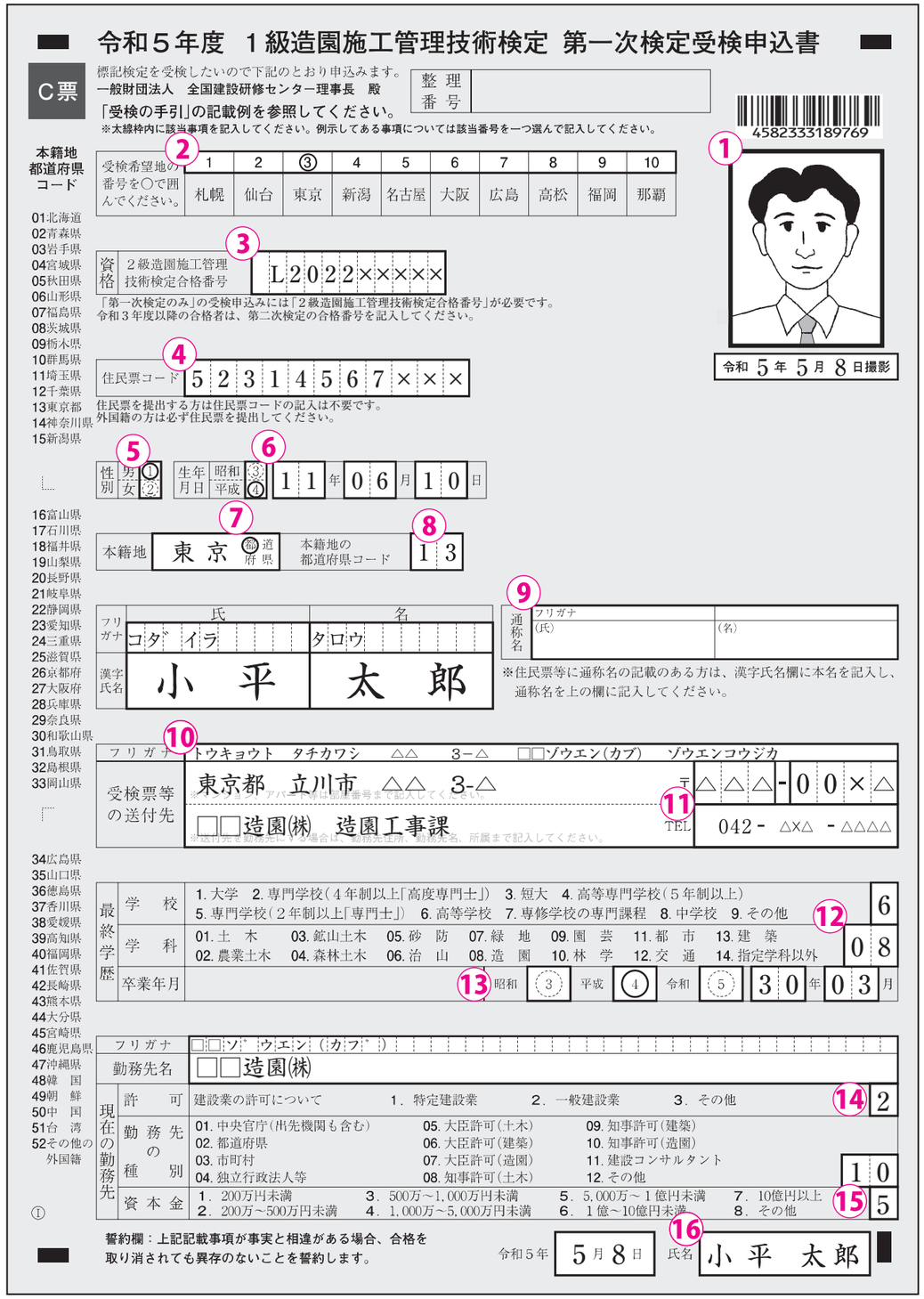
・最終学歴は、高等学校以上の学歴について記入してください。

・２級造園施工管理技士の欄は、 検定合格番号と合格年月日を記入してください。

メ　モ

(3) C票の作成方法

※A票のA－1・A－2の記載内容と相違のないように確認してください。



令和５年度　１級造園施工管理技術検定　第一次検定受検申込書

C票

標記検定を受検したいので下記のとおり申込みます。
一般財団法人　全国建設研修センター理事長　殿

「受検の手引」の記載例を参照してください。

※太線枠内に該当事項を記入してください。例示してある事項については該当番号を一つ選んで記入してください。

整理番号

4582333189769

令和 5 年 5 月 8 日撮影

本籍地都道府県コード
01北海道 02青森県 03岩手県 04宮城県 05秋田県 06山形県 07福島県 08茨城県 09栃木県 10群馬県 11埼玉県 12千葉県 13東京都 14神奈川県 15新潟県 16富山県 17石川県 18福井県 19山梨県 20長野県 21岐阜県 22静岡県 23愛知県 24三重県 25滋賀県 26京都府 27大阪府 28兵庫県 29奈良県 30和歌山県 31鳥取県 32島根県 33岡山県 34広島県 35山口県 36徳島県 37香川県 38愛媛県 39高知県 40福岡県 41佐賀県 42長崎県 43熊本県 44大分県 45宮崎県 46鹿児島県 47沖縄県 48韓国 49朝鮮 50中国 51台湾 52その他の外国籍

②
受検希望地の番号を○で囲んでください。

1	2	③	4	5	6	7	8	9	10
札幌	仙台	東京	新潟	名古屋	大阪	広島	高松	福岡	那覇

③
資格　２級造園施工管理技術検定合格番号　L2022××××

「第一次検定のみ」の受検申込みには「２級造園施工管理技術検定合格番号」が必要です。
令和３年度以降の合格者は、第二次検定の合格番号を記入してください。

④
住民票コード　5231456 7×××

住民票を提出する方は住民コードの記入は不要です。
外国籍の方は必ず住民票を提出してください。

⑤
性別　男 ① 女 ②

⑥
生年月日　昭和 ③ 平成 ④　11 年 06 月 10 日

⑦
本籍地　東京 都道府県

⑧
本籍地の都道府県コード　13

⑨
フリガナ　コダイラ タロウ
氏名　小平 太郎

通称名　フリガナ　(氏)　(名)

※住民票等に通称名の記載のある方は、漢字氏名欄に本名を記入し、通称名を上の欄に記入してください。

⑩
フリガナ　トウキョウト タチカワシ △△ 3－△ □□ゾウエン(カブ) ゾウエンコウジカ

⑪
受検票等の送付先　東京都 立川市 △△ 3-△　〒△△△-00×△
□□造園㈱ 造園工事課　TEL 042- △×△ -△△△△

※送付先を勤務先にする場合は、勤務先住所、勤務先名、所属まで記入してください。

⑫
最終学歴
学校　1. 大学　2. 専門学校（４年制以上「高度専門士」）　3. 短大　4. 高等専門学校（５年制以上）　5. 専門学校（２年制以上「専門士」）　6. 高等学校　7. 専修学校の専門課程　8. 中学校　9. その他　6
学科　01. 土木　03. 鉱山土木　05. 砂防　07. 緑地　09. 園芸　11. 都市　13. 建築　02. 農業土木　04. 森林土木　06. 治山　08. 造園　10. 林学　12. 交通　14. 指定学科以外　08

⑬
卒業年月　昭和 ③ 平成 ④ 令和 ⑤　30 年 03 月

現在の勤務先
フリガナ　□□ソウエン(カブ)
勤務先名　□□造園㈱

⑭
許可　建設業の許可について　1. 特定建設業　2. 一般建設業　3. その他　2

勤務先の種別
01. 中央官庁（出先機関も含む）　05. 大臣許可（土木）　09. 知事許可（建築）
02. 都道府県　06. 大臣許可（建築）　10. 知事許可（造園）
03. 市町村　07. 大臣許可（造園）　11. 建設コンサルタント
04. 独立行政法人等　08. 知事許可（土木）　12. その他　10

⑮
資本金
1. 200万円未満　3. 500万～1,000万円未満　5. 5,000万～１億円未満　7. 10億円以上
2. 200万～500万円未満　4. 1,000万～5,000万円未満　6. １億～10億円未満　8. その他　5

誓約欄：上記記載事項が事実と相違がある場合、合格を取り消されても異存のないことを誓約します。

⑯
令和５年 5 月 8 日　氏名　小平 太郎

C票作成時の注意事項

左図記入例の赤字の番号①～⑯についての説明は次のとおりです。

① 証明用写真（パスポート用）を貼付してください。（５ページ参照）
② 希望する試験地の番号を○で囲んでください。
③ 合格番号が「L」で始まる方は「L」から右詰めで記入してください。
④ 住民票を提出する方は記入不要です。ただし外国籍の方は必ず住民票が必要ですので、国籍が記載された住民票を提出してください。
⑤ 該当する性別の番号を○で囲んでください。
⑥ 生年月日を記入してください。（昭和・平成の該当する番号を○で囲んでください）
⑦ 本籍地の都道府県名を記入してください。（外国籍の方は国名を記入してください）
⑧ 都道府県コードは、左側の都道府県コードのとおり記入してください。
⑨ 外国籍の方で通称名がある方は記入してください。（住民票に記載がない通称名は無効です）
⑩ 受検票等の送付先を記入してください。送付先を勤務先にする方は勤務先名まで記入してください。なお、合格後に合格証明書の交付申請手続きをされる方は、こちらに記入した住所が合格証明書の発送先住所として登録されます。
⑪ 日中連絡のとれる電話番号を記入してください。
⑫ 学科の番号は、別冊「指定学科一覧」の学科コード番号を確認してください。
⑬ 最終学歴の卒業年月を記入してください。（該当する元号の番号を○で囲んでください）
⑭ 現在の勤務先に該当する番号を記入してください。複数ある場合は主なもので結構です。
⑮「勤務先の種別」が01～04の方は記入不要です。分からない方は未記入でも構いません。
⑯ 記入内容に間違いがないか確認し、作成日と受検申込者の氏名を記入してください。

(4) D票の作成方法

① 振替払込受付証明書の原本を貼付してください。（６ページ参照）
② ゆうちょ銀行（郵便局）のATMで払込んだ方は、ご利用明細票の原本を貼付してください。

（貼付例）

D票 R5　１級　第一次検定

受検番号	※記入しないでください

氏　名	小平 太郎	受　検 希望地	東　　京

受検手数料振替払込受付証明書貼付欄

振替払込受付証明書（お客さま用）
（ご依頼人⇨郵便局・ゆうちょ銀行⇨ご依頼人）

口座 記号番号	00100 - 0 - ×××××× 一般財団法人 全国建設研修センター								
加入者名									
払込金額	億	千	百	十	万	千	百	十	円
					1	4	4	0	0
ご依頼人 住所氏名	※ 東京都 町田市相生 2－△－× ○○ハイツ ××号室 小平 太郎 R5 1級造園 一次								
この証明書を貼付してください。 （承認番号東証第1075号）	日　附　印 永田町 5.5.8 4602								

4. 受検申込受付期間・申込方法等について

受付期間	令和５年５月８日（月）～ ５月22日（月）
提 出 先	一般財団法人全国建設研修センター　造園試験課 〒187－8540　東京都小平市喜平町2－1－2　ＴＥＬ 042－300－6866

① 締切日５月22日（月）の消印まで有効です。それ以降のものはいかなる理由があっても受け付けません。
② 申込書類一式を指定の申込用封筒に入れ、受検申込者個人別に郵送してください。
③ 必ず郵便局の窓口で、簡易書留郵便で郵送してください。ポストに投函しないでください。
④ 消印の付かない郵便（料金別納･料金後納）については締切日までに到着したものに限り受け付けます。
⑤ 一つの封筒に複数人の申込書類を同封して郵送した場合は、申込みを受け付けません。
⑥ 宅配便等を利用した申込みや直接持参による申込みは、固くお断りします。
⑦ 申込書類に不備や不足があると受検できませんので、必ず本人が記入・確認のうえ郵送してください。
⑧ 提出書類は返還いたしません。

5. 受検手数料（１４，４００円）

① 受検手数料の払込みだけでは受検申込みとはなりません。必ず受検申請書の提出が必要です。
② 受検手数料は消費税非課税です。

6. 受検取消について

① **７月28日（金）（消印有効）**までに「（様式ロ）受検辞退届」を郵送された方に限り、受検申込みの取消を受け付けます。
② 受検手数料は、郵送料・為替発行料を差し引いた金額を普通為替で返還いたします。（10月下旬予定）
③「（様式ロ）受検辞退届」（20ページ）をコピーして必要事項を記入し、以下の宛先までお送りください。

【郵送先】
〒187-8540　東京都小平市喜平町２－１－２
一般財団法人　全国建設研修センター　造園試験課「受検辞退係」

7. 住所変更等について

申込書類の提出後に住所（受検票の送付先）、氏名、本籍（都道府県）等に変更があった場合は、「（様式イ）住所、氏名、本籍、受検希望地変更（訂正）届」（19ページ）をコピーし、必要事項を記入のうえ、以下の宛先まで郵送してください。

氏名を変更した方は戸籍抄本（または旧姓が併記された住民票）を添付し、受検希望地、受検番号（受検票を受け取って番号がわかる方）、氏名（フリガナ）、生年月日、新氏名（フリガナ）を明記してください。
※（様式イ）が未提出の場合は、受検票や合否通知が届かない場合がありますので必ず提出してください。

【郵送先】
〒187-8540　東京都小平市喜平町２－１－２
一般財団法人　全国建設研修センター　造園試験課「住所変更係」

8. 受検票の送付について

受検票は 8 月14日（月）に発送予定です。

① 受検票（ハガキ）は普通郵便で発送します。
② 受検票が届かない方は、８月21日（月）以降にお問い合わせください。
③ 受検資格のない方および書類不備等により受検できない方には、事前に文書にて通知します。
④ 受検票を受け取りましたら、受検種目、試験日時、試験会場、受検番号を必ず確認し、大切に保管してください。
⑤ 受検票を紛失した方は、必ず事前に造園試験課へ問い合わせ、受検番号・試験会場等を確認のうえ試験当日に試験会場の受付で再発行を受けてください。（顔写真付きの身分証明書をご持参ください）
⑥ 試験会場については当センターホームページ上でも公表します。
⑦ 試験会場へ直接の問い合わせはご遠慮ください。

9. 受検地変更について

① 試験地の変更は原則として認めておりません。ただし転勤・転居等のやむを得ない事情で変更を希望される場合は、 8 月28日（月）（必着）までに次のＡ～Ｄを以下の宛先までお送りください。

A.（様式ロ）変更届……「（様式ロ）住所・氏名・本籍・受検希望地変更（訂正）届」（19ページ）をコピーし、必要事項を記入してください。

B. 受検票の写し……受検票をまだ受け取っていない方は不要です。

C. 変更理由の証明……転勤辞令や出張命令書等のコピーを提出してください。

D. 返信用封筒……宛先明記の84円切手を貼ったもの。（長形３号）
（速達を希望される方は合計344円分の切手を貼ってください）

② 住所（今後の文書等の送付先）が変更になる方は、新住所も忘れずに記入してください。
③ 受検地変更承認後、お送り頂いた返信用封筒で「受検地変更許可書」を郵送しますので、指定した会場で受検してください。
④ 受検地変更許可書が届かない方は、必ず９月１日（金）までにお問い合わせください。

【郵送先】
〒187-8540　東京都小平市喜平町２－１－２
一般財団法人　全国建設研修センター　造園試験課「受検地変更係」

10. 試験日時・試験地・試験の内容について

(1) 試 験 日　　令和５年９月３日（日）

(2) 試験時間

入　室　時　間	9時45分まで
受検に関する説明	9時45分～10時00分
試　験　時　間（第一次検定午前）	10時00分～12時30分
昼　休　み	12時30分～13時35分
受検に関する説明	13時35分～13時45分
試　験　時　間（第一次検定午後）	13時45分～15時45分

(3) 試 験 地

札幌・仙台・東京・新潟・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・那覇
※試験会場は、受検票でお知らせします。
※試験会場の確保等の都合により、やむを得ず近郊の都市で実施する場合がありますのでご了承ください。

(4) 試験の内容

次の検定科目の範囲とし、解答はマークシート方式で行います。

検定区分	検定科目	検　定　基　準
第一次検定	土木工学等	1. 造園工事の施工の管理を適確に行うために必要な土木工学、園芸学、電気工学、電気通信工学、機械工学及び建築学に関する一般的な知識を有すること。 2. 造園工事の施工の管理を適確に行うために必要な設計図書に関する一般的な知識を有すること。
	施工管理法	1. 監理技術者補佐として、造園工事の施工の管理を適確に行うために必要な施工計画の作成方法及び工程管理、品質管理、安全管理等工事の施工の管理方法に関する知識を有すること。 2. 監理技術者補佐として、造園工事の施工の管理を適確に行うために必要な応用能力を有すること。
	法　規	建設工事の施工の管理を適確に行うために必要な法令に関する一般的な知識を有すること。

(5) 合格基準

次の基準以上の者を合格とします。ただし、試験の実施状況等を踏まえ変更する可能性があります。

・第一次検定　　全体の得点が60％以上
かつ検定科目（施工管理法（応用能力））の得点が30％以上

(6) 個人の成績の通知

成績の通知は以下のとおり行います。なお、通知する成績については全体の結果のみとし、設問ごとの得点については通知いたしません。

① 全体の得点が合格基準未満
・第一次検定　○○問　正解

② 全体の得点が合格基準以上で、かつ応用能力問題の得点が合格基準未満
・第一次検定　○○問　正解
施工管理法（応用能力）問題の得点が合格基準未満のため不合格

※ 通知した成績に係る問い合わせにはお答えできません。
※ 合格者については成績の通知は行いません。また問い合わせにもお答えできません。

11. 受検に際しての注意

※ 事前に交通機関、経路、所要時間などを確認し、遅刻しないように早めに試験会場にお出かけください。
※ 試験会場及びその付近には駐車・駐輪できませんので、自動車・バイク等での来場はお断りします。公共交通機関（電車・バス等）をご利用ください。駐車違反等の呼び出しで試験室を離れた場合は、再入室できません。
※ 第一次検定は午前と午後に分けて実施しますが、午前のみの受検者は欠席扱いとなります。また午後のみの受検はできません。

(1) 試験当日に必要なもの

① 受検票
② 筆記用具（HBの黒鉛筆又はシャープペンシル、プラスチック消しゴム）
※マークシート方式では、万年筆、ボールペンでの記入は機械が読み取りませんので禁止します。
※電卓等は使用できません。
③ 時計（計算機能、辞書機能、通信機能を持つ時計及び携帯電話による時計機能の使用は不可）
④ 弁当（日曜日のため、試験会場周辺の飲食店は休業している場合があります）

(2) 試験会場における注意

① 試験当日は９時30分までに来場し、受検票の受検番号によって指定された試験室に入室し、その番号の席につき、受検票は机の上に置いてください。（受検票がないと受検できません）
② 受検票を忘失した方は、試験当日に試験会場の受付で再発行の手続きを行ってください。
（顔写真付きの身分証明書をご持参ください）
③ 試験室内での言動は、試験監督者の指示に従ってください。
④ 試験開始後１時間以内及び試験終了時刻10分前以降は退室できません。
⑤ 試験問題・解答用紙の持ち帰りはできません。ただし、試験問題は午前・午後とも試験終了時刻まで在席した方のうち、希望者に限り持ち帰りを認めます。途中退室者は、退室時及び試験終了後の持ち帰りはできません。
⑥ 解答用紙を試験室から持ち出すことを禁止します。持ち出した場合は、不正行為となります。また、解答用紙が未提出の場合は、失格となります。
⑦ 受検票及び座席票への試験問題・解答の書き写しは禁止します。
⑧ 不正行為を行った者及び試験監督者の指示に従わない者には、退場を命じます。
⑨ 試験室内では携帯電話等の電子機器の電源を切り、指定の封筒に入れカバン等にしまってください。また、時計代わりの使用も禁止します。
⑩ 試験中、机の上に置いてよいものは、「受検票」「鉛筆又はシャープペンシル」「プラスチック消しゴム」「時計」だけです。その他のもの（筆箱・飲み物等）は机の上に置かないでください。また、試験中の帽子の着用は認められません。
⑪ 喫煙は指定の場所以外では厳禁です。（試験会場により、場内禁煙となる場合があります）
⑫ 自動車・バイク等での来場はお断りします。

12. 障がいのある方を対象とした受検に関する手続きについて

障がいのある方で、試験当日に試験会場において配慮が必要な方は、試験日の１ヵ月前までに以下の手続きが必要です。
※過去に手続きを行った方も改めて手続きを行う必要があります。

(1) 申込みに際しての前提条件

障がいのある方が本検定を受検しようとする場合は、以下の３つの条件を満たしている必要があります。

1. 本検定の受検資格を有すること
2. 工事現場において施工管理技士補としての業務を遂行できること
3. 受検者単独で受検できること

(2) 手続方法について

一般財団法人全国建設研修センター造園試験課までお電話いただき、障がい等の内容（症状・程度）等をお聞かせください。
また、当方より「特別受検申請書」用紙をお送りいたしますので、以下①～②の書類を一括して試験日の１ヵ月前までに当センターへお送りください。
①特別受検申請書
②障害者手帳のコピー等
※ご提出いただきました書類により、後日、電話にてご連絡差し上げることがあります。
※障がい等の症状・程度により、あるいは、試験会場の設備などにより、全てのご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

13. 試験問題等の公表について

１級造園施工管理技術検定　第一次検定の試験問題及び正答肢は、当センターホームページで、令和５年９月４日（月）13時から１年間公表します。

14. 合格発表について

合格発表日	令和５年10月５日（木）
公 表 期 間	令和５年10月５日（木）９時～10月19日（木）

(1) 合否通知の発送及び合格者の受検番号の掲示

令和５年10月５日（木）付けで第一次検定合格者及び不合格者に、当センターから本人あてに文書で通知します。欠席者への通知はありません。
なお、当センターで上記期間において、全地区の第一次検定合格者の受検番号を掲示するほか、当センターホームページでも第一次検定合格者の受検番号を公表します。
※試験問題、解答の内容及び個人得点等に関する問い合わせには一切応じられません。

(2) 合否通知が未着の場合

10月12日（木）を過ぎても合否通知が届かない場合は、当センター造園試験課までご連絡ください。受検者本人の問い合わせに限り、合否の結果をお伝えします。
「個人情報の保護に関する法律」により、本人以外の問い合わせにはお答えできません。
※当センター以外では、電話による合否の問い合わせは一切受け付けません。

15. 第一次検定合格証明書の交付申請手続きについて

第一次検定に合格後、合格通知書に同封してある交付申請書を国土交通省に受付期間内に申請をした方には、「１級造園施工管理技術検定 第一次検定合格証明書（１級造園施工管理技士補）」が本人あてに交付されます。（令和５年11月頃以降、国土交通省より発送予定）
※第一次検定合格証明書には、合格者の写真が印刷されます。

16. （参考）第二次検定の受検について

(1) 第二次検定の受検について

「第一次検定のみ」に受検申込みした方は、第一次検定に合格しても、同じ年度内に実施する第二次検定は受検できません。第二次検定の受検資格を満たした後、翌年度以降に実施する「第二次検定」に受検申込みをしてください。

(2) 受検資格

第二次検定を受検するには所定の実務経験が必要です。
※実務経験は、第一次検定に合格する以前のものでも構いません。
※第二次検定の受検資格の詳細については、当センターホームページにてご確認ください。
※第一次検定に合格した場合、翌年度以降は第二次検定のみの受検となります。
（第二次検定が不合格の場合でも、第一次検定から再び受検することはありません）

17. よくある質問

Q. 住民票及び住民票コードは、両方必要ですか？
A. 住民票を提出するか、**C票**に住民票コードを記入するか、いずれかが必要です。
ただし、外国籍の方は必ず国籍の記載された住民票を提出してください。

Q. 住民票は、住民票コードと本籍地が記載のものが必要ですか？
また、現住所と違うものでも大丈夫ですか？
A. 住民票コードと本籍地は、どちらも省略したもので構いません。
また、住所が現住所と一致していなくても構いません。

Q. 住民票の発行年月日は？
A. 発行年月日は問いません。ただし、コピーは不可です。

Q. ２級造園の合格証明書が旧姓表記ですが大丈夫ですか？
A. ２級造園施工管理技士合格証明書(写)とともに、戸籍抄本（または旧姓が併記された住民票）を提出してください。なお、今後２級造園施工管理技士合格証明書を会社等で使用する場合は、記載内容の書き換えの申請が必要になります。書換の申請方法については、国土交通省ホームページにてご確認ください。

Q. 申込後に氏名、本籍、住所（受検票等の送付先）が変わりました。どうすればよいですか？
A.「（様式イ）住所・氏名・本籍・受検希望地変更（訂正）届」（19ページ）に必要事項を記入し、住所変更係あてに郵送してください。（12ページ参照）

Q. 試験問題、解答の内容等について問い合わせできますか？
A. 試験問題、解答の内容等については一切お答えできません。

Q. 講習会や参考書は紹介してもらえるのですか？
A. 当センターは試験実施機関であり、公平性の観点から事前の講習会等は実施しておりません。
また、参考書等につきましても紹介等は行っておりません。

Q. 試験会場を教えてもらえますか？
A. 受検票の発送をもって試験会場をお知らせしています。それまでは会場は確定していません。
また、毎年同じ会場とは限りません。

Q. 試験当日に急な用事が入ったため受検できなくなったのですが、何か手続きが必要ですか？
A. 受検辞退の締切日前でしたら、「（様式ロ）受検辞退届」を提出した方に限り、受検手数料を返還いたします。締切日後は受検手数料を返還できませんので、特に手続きは不要です。試験当日そのまま欠席していただいて結構です。

Q. 第一次検定に合格したら、第二次検定の申込書は送付されてくるのですか？
A. 送付いたしません。
第二次検定を受検する際は、ご自身で「第二次検定」の申込書をご購入ください。

18. （様式イ）住所・氏名・本籍・受検希望地変更（訂正）届について

一次

令和５年度１級造園施工管理技術検定　第一次検定

（様式イ）住所・氏名・本籍・受検希望地変更（訂正）届

申込時の試験地

受検番号

申込時の氏名

フリガナ		
氏　名	（氏）	（名）

生年月日

昭和 平成　　年　月　日

※ 受検番号がわかる方は記入してください。

① 新住所（受検票等の送付先）

※ マンション・アパート等は部屋番号まで詳しく正確に記入してください。
※ 送付先を勤務先にする場合は、勤務先住所、勤務先名、所属まで詳しく正確に記入してください。

フリガナ	
新住所	（〒　　－　　）

※ 住民票の提出は不要です。

② 氏名変更 ※ 戸籍抄本（または旧姓が併記された住民票）を提出してください。（コピー不可）

フリガナ		
旧氏名	（氏）	（名）

→

フリガナ		
新氏名	（氏）	（名）

③ 本籍変更

旧本籍	

→

新本籍	

※ 同一都道府県内での変更は届出の必要はありません。

④ 受検希望地変更 （手引の「受検地変更について」をよく読んでください）

申込時の試験地

→

変更後の試験地

変更の理由

（　　）

※変更内容について、お電話で確認する場合がありますので、日中連絡の取れる電話番号をご記入ください。

（自宅・携帯・勤務先）　　－　　－

※申込書類提出後に変更が生じた場合、このページをコピーして使用してください。
※該当項目のみ記入してください。

19. （様式ロ）受検辞退届（受検申込後の取消手続きについて）

(1) このページをコピーして必要事項を記入し、受検取消の締切日（消印有効）までに以下の宛先まで郵送した方に限り、受検申込みの取消を受け付けます。締切日後は、いかなる理由でも受検の取消はできません。（12ページ参照）

(2) 受検手数料から郵便料・為替発行料を差し引いた金額を、普通為替で返還いたします。
（返還は10月下旬予定）

【郵送先】
〒187-8540　東京都小平市喜平町２－１－２
一般財団法人　全国建設研修センター　造園試験課「受検辞退係」

（様式ロ）受検辞退届

令和５年度１級造園施工管理技術検定第一次検定の受検申込みをしましたが、下記理由により受検できなくなったため、受検を辞退します。

令和５年　　月　　日
一般財団法人　全国建設研修センター　造園試験課　御中

１級一次

フリガナ	
申込者氏名	
生年月日	（　昭和　・　平成　）　　年　　月　　日
辞退理由	
日中に連絡がとれる連絡先	（　自宅　・　携帯　・　勤務先　）
受検手数料の返還先住所	〒
申込時の試験地	

本人署名・捺印 ＿＿＿＿＿＿＿＿ ㊞

施工管理技術検定における
自然災害等による不可抗力が発生した場合の対応方針について

【 自然災害等による不可抗力により試験を中止する場合について 】

全国又は一部試験地及び試験会場において、自然災害等による不可抗力により試験実施が困難な場合には、試験を中止する場合があります。

その場合は原則として、再試験は実施しませんが、受検手数料については返還いたします。

なお、当センターは、中止にともなう受検者の不便、費用、その他の個人的損害については責任を負いません。

【 試験実施に関する情報提供 】

自然災害等が発生した場合における試験実施に関する情報は、当センターホームページで事前にお知らせする予定です。

自然災害等の不可抗力による試験中止等については、原則※として、当センターホームページに掲載します。

※試験前日又は当日に、試験中止の判断をする場合があります。また、事前に中止の可能性が高い場合には、その旨をお知らせしますので、その後の最新情報を確認してください。

メ　モ

ご　注　意

近年、一般財団法人全国建設研修センターと非常に似た名称を用い、あたかも国家資格につながる業務を扱っている団体であるかのように勧誘し、申込手続きの代行等を行っている業者がありますが、当センターとは全く関係のない業者です。

当センターは、出先機関や代行機関は一切設置しておりません。

申込みは、受検者本人が当センターあてに直接簡易書留で郵送してください。

●不正行為に対する受検禁止措置について

申込書類の記載等に不備がある場合や、試験当日に不正が発覚した場合、受検もしくは合格を取り消し、３年以内の期間を定めて受検を禁止されることがあります。

一般財団法人　全国建設研修センターのプライバシーポリシー

・一般財団法人　全国建設研修センターは、個人情報の保護に関する法律及び関係法令等を遵守し、受検申込者の個人情報の保護に努めます。
・当センターは、受検申込みの際に試験業務の遂行上必要な事項として受検申込者の氏名、生年月日、本籍、住所等の個人情報を収集します。なお、これらの情報は、試験を実施するための重要な情報として利用し、それ以外の目的では利用しません。
・受検申込者個人を特定する情報は、外部に対して一切公開、提供しません。
・受検申込みの際にご提出いただいた申請書類の内容を外部に公開、提供することはありません。また、外部から個人情報の公開提供の依頼があっても、当センターは法令等に基づきその要請を拒否し、受検申込者の個人情報の保護に努めます。ただし、法令等に基づく公的機関からの要請により開示しなければならない場合は、個人情報を提供する場合があります。
・個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩等の防止に努めます。
・ただし、合格証明書の交付を受けた方の情報（資格区分、証明書番号、氏名、生年月日、取得年月日）は、公共工事の発注者（国、地方公共団体、特殊法人等）において、建設業者の資格審査や施工体制の確認等を目的として利用されます。

国土交通大臣指定試験機関
一般財団法人　**全国建設研修センター　造園試験課**

〒187-8540　東京都小平市喜平町２－１－２
ＴＥＬ　042-300-6866
ホームページアドレス　https://www.jctc.jp/

電話によるお問い合わせ応対時間　9：00～17：00
土・日曜日・祝日は休業日です。
※お問い合わせの際は、おかけ間違いのないようご注意ください。

『申込用紙・受検の手引』共で１部600円
落丁本、乱丁本は取扱所でお取替えいたします。（不許複製）